

喜界町

図書館だより

9月号



【通算 第291号】

2020（令和2）年9月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL: 0997-65-0962

FAX: 0997-65-2523

e-mail: info@kikai-lib.jp

ブックスタート

図書館からのプレゼント!
(コットンバッグ・絵本)



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

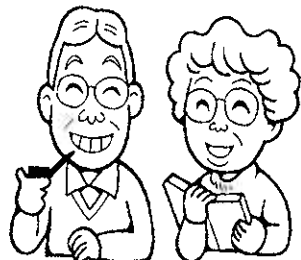
★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

敬老の日に寄せて! 「長生きすること」

聖路加（るか）国際病院名誉院長の日野原重明氏は、100歳を過ぎても現役医師として患者の診察や、本の執筆、講演活動などを行い、2017年105歳の時に呼吸不全のため逝去されました。

その日野原氏が、最後の著書「生きていくあなたへ 105歳どうしても遺したかった言葉」の中で「長生きすることとは、わからない自分と出会う時間がもらえるということです。完全にわかりきれるとは思わないけれど、自分の姿をどんどん知っていく喜びは年をとったことでより実感するようになりました。あなたと今こうして話している瞬間にも『ああ、僕にはこういうところがあるんだな』と気づかされる連続なのですから」と述べています。

わからない自分との出会いは、いろいろな場面での人とのふれあいのほかに、読書によってももたらされたいと思います。時には図書館で、そうした新しい自分との出会いの旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。



「図書館クイズにチャレンジしよう」開催

8月9日（日）に恒例の「図書館クイズにチャレンジしよう」を開催し、クイズの問題を小学校低学年と高学年に分けてそれぞれ10問ずつ出題しました。

今年は宣伝を控えたせいか、例年に比べて参加者は少なかったものの、参加した小学生は、早速書棚にある本や図鑑で調べたりして一生懸命問題にチャレンジしていました。結果、参加者全員が全問正解で、賞状や図書館員手作りのカラフルな「栞（しおり）」を手にしてとても嬉しそうでした。

シバサシとは？

シバサシの日は、朝早くシバをさす。ここでのシバはススキである。シバは、床の間、先祖棚にシバをさし、門、井戸をはじめ、全ての家屋、畜舎、便所の四隅にシバをさす。墓には前日お参りをしてさしておく。シバがさされている地域では大切なお祭りが行われているから、悪霊邪霊の立ち入りを禁止するという意味である。シバサシの日に「墓祭り」をするのは、坂嶺校区、小野津校区、志戸桶校区、早町校区の白水集落の大半までである。『喜界町誌』より抜粋

おしらせ

本は期間内に返却しましょう!

募集中!

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

「うもーい図書館」(映画鑑賞会)

9月8日(火)~9月11日(金)

※ 映画の内容は当日のお楽しみ!

1日2回上映(無料)

① 10:30~

② 13:30~

都合のよい時間にいらしてください。

第163回 芥川賞・直木賞

芥川賞 「首里の馬」 (著) 高山 羽根子
「破局」 (著) 遠野 遥
直木賞 「少年と犬」 (著) 馳 星周

☆ 大活字の本を新しく入荷しました!

「大活字の本」とは、通常の図書よりも大きな活字で印刷された本です。「本の字は小さくて読みにくい」という方におすすめの本です。

- | | |
|---------------|--------|
| ○精鋭 (上・下) | 今野 敏著 |
| ○散り椿 (上・下) | 葉室 麟著 |
| ○サムライの掟 (上・下) | 山本 博文著 |
| ○一朝の夢 (上・下) | 梶 よう子著 |
| ○銀二貫 (上・下) | 高田 郁著 |
| ○嫉妬の世界史 | 山本 昌之著 |
| ○二人の親を見送って | 岸本 葉子著 |
| ○なつかしい時間 | 長田 弘著 |